

令和元年11月6日
岐阜県立飛騨高山高等学校
国土交通省高山国道事務所

ビオトープ“飛騨の森再生”における開けた水辺環境の創出 ～飛騨高山高校3年生が水面に繁茂する植物を間引きし、開けた水辺環境を創出します～

PRポイント

地元高校生が課外授業の一環として水面に繁茂しすぎた大型水生植物の間引きを行います。間引きによって水面が見える環境を創出し、“飛騨の森再生”における多様な生息環境創出を図ります。

- 概要** : 高山西IC内に設けたビオトープ“飛騨の森再生”において、平成22年度から飛騨高山高校生徒が環境学習を実施しています。
今年度6回目の実施になる今回は、ビオトープ内の調整池に繁茂している大型水生植物の間引き作業を実施し、開けた水面環境を好む昆虫類や小型植物が生息する環境を生成することで、より多様な生息環境の創出を図ります。あわせて樹木に絡みついているつる植物を除去し、樹木の健全な生長を促進します。
- 日時** : 令和元年11月8日(金) 10:00～11:30
【雨天中止】
- 場所** : 中部縦貫自動車道高山清見道路 高山西インターチェンジ内
ビオトープ“飛騨の森再生”(高山市清見町牧ヶ洞地内)
- 参加者** : 岐阜県立飛騨高山高等学校 環境科学科 3年生25名
- 添付資料** : 別紙1～3のとおり
- 配布先** : 高山記者クラブ
- 問合せ先** : 岐阜県立飛騨高山高等学校 山田キャンパス
環境科学科 原 康彰(はら やすあき)
TEL 0577-33-1060
FAX 0577-32-8994
国土交通省中部地方整備局 高山国道事務所
計画課長 大崎 義保(おおさき よしやす)
TEL 0577-36-3822
FAX 0577-36-3801



学習内容

今年度6回目となる実習は、環境科学科3年生25名が参加して、ビオトープ内調整池において大型水生植物の間引き作業およびつる植物の除去作業を行います。

大型水生植物の間引き作業

ビオトープ内調整池の植生も発達してきましたが、一部の大型水生植物（ミクリ）が水面全体を覆うほど繁茂しつつあり、開放的な水面が減少、それに伴い開放的な水面を好む植物が駆逐される恐れがあります。

今回の学習では、大型水生植物の間引き作業を実施することで、開けた水辺環境を好む昆虫類や小型植物の生息生育が可能な、多様な水辺環境の創出を図ります。

また、開放的な環境を好む水生植物についても学習します。

樹木に絡まるつる植物の除去作業

樹林ゾーンには工事の際に移植したコナラ、カラコギカエデなどの樹木がありますが、フジやアケビなどのつる植物が絡みついており、樹木の生長を阻害するおそれがあります。そのため、樹木に絡まったつる植物の除去作業を行います。

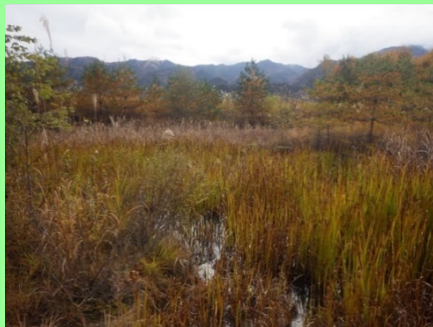
昨年度の学習状況(平成30年11月8日実施)



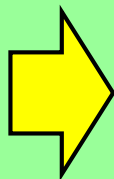
【ミクリの間引き作業状況】



【間引きしたミクリ】



【作業前】



【作業後】

過去の学習状況(平成29年11月8日実施)



【コナラに絡まったフジ】



【つる植物の除去作業状況】



高山西 I C ビオトープ “飛驒の森再生”

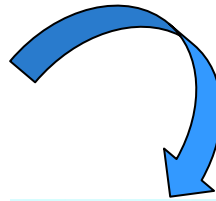
ビオトープ “飛驒の森再生” 整備

中部縦貫自動車道高山清見道路の建設により、動植物の生息・生育環境が分断され、従来の自然環境が大きく変化する可能性があります。そのため、インターチェンジ内を『飛驒の森再生』として位置付け、調整池の自然利用及び周辺植生の遷移促進を含めた計画をし、平成16年11月に高山清見道路（飛驒清見 I C～高山西 I C）の供用と同時にビオトープが完成しました。

さらに、平成22年7月には、飛驒高山高等学校と高山国道事務所で「維持管理に関する協定」を締結し動植物の生息・生育環境創生に取り組んでおります。



整備直後(H16. 11)



現在の生育状況(R1. 5)

現在のビオトープの状況

完成してから15年が経過した調整池を含むインターチェンジ内の環境は大きく改善し、ビオトープに移植した根株・貴重植物ともに生育状況は良好です。また、周辺域から在来種も入り、ビオトープ内は調整池や植生の変化に併せて、両生類（カエル）や昆虫類（トンボやバッタ）などの定着も順調に進み、生物の多様化が進んでいます。

また、同校との協働による継続的な維持管理活動により、貴重な植物が繁殖又は再確認されるなど、様々な動植物の生息・生育環境が維持されています。

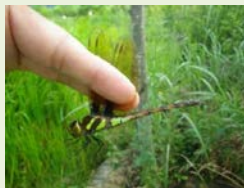
確認された重要種など

陸

域



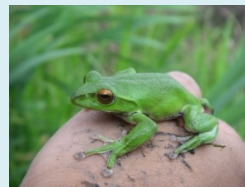
移植した重要種
(キキョウ)



確認された重要種
(マルタンヤンマ)

水

域



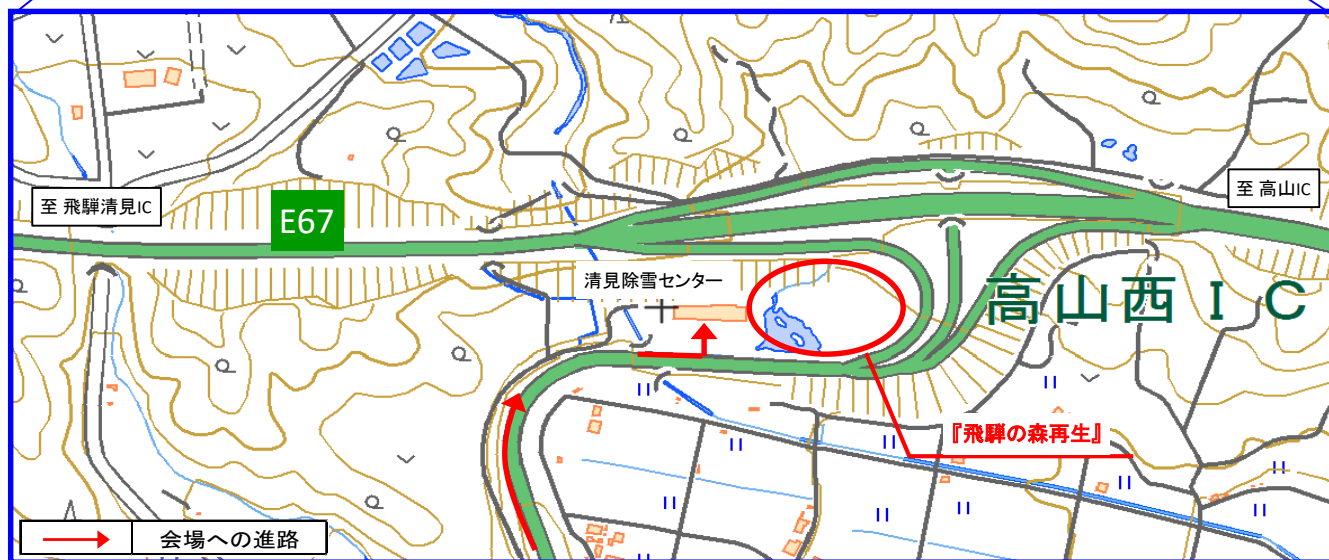
確認された重要種
(モリアオガエル)



確認された重要種
(ミズオオバコ)

環境学習 実施位置図

実施場所：高山西IC内 ビオトープ「飛驒の森再生」



取材希望がございましたら清見除雪センターにお集まり下さい。